



今春結成した市民劇団「344（みよし）演劇団」が10月12日から14日、池田町の百年歳で旗揚げ公演を行い、団員が熱のこもった演技を披露しました。この日は、劇団を立ち上げたひらきしんじさんが台本を書いた「ここに羅針盤（コンパス）」という演目を披露。三好市をモデルにした町に住む人々を中心に、さまざまな人物が登場し、笑いも交えながら夢に向かって進む大切さを伝える物語で、終演後には観客から大きな拍手が送られました。

今年で6回目となる大歩危リバーフェスティバルが、10月5日と6日にウエストウエストで開催されました。5日に行われたラフティングの「ダウンリバー」や6日の「スプリント」のレースで、地元女子チーム「ザ・リバーフェイス」が優勝。「スプリント」ではみよし広域連合消防チーム「チーム川豚」も参戦し準優勝と奮闘しました。また、大歩危マルシェと題した地元の特産品の販売や妖怪パレードなど楽しいイベントが盛りだくさんで、大勢の観光客でにぎわいました。

四国第九コンサート in 三好市が10月6日、池田総合体育館で開催されました。コンサートは三部構成のプログラムで、第1部ではヘンデル作曲のメサイアから9曲、第2部では、「君を乗せて」など日本の歌を4曲、第3部では第九「歓喜の歌」を合唱し、三好市民第九合唱団を中心に県内外の団体約100人が、一体感のある素晴らしい歌声を響かせました。アンコールでは「花は咲く」をステージと観客が一緒になって歌い、心温まるコンサートに会場からは惜しめない拍手が送られました。

特設行政相談所を開設



秋の行政相談週間にあわせて、10月18日に市役所3階会議室で特設行政相談所が開設されました。行政相談は国、県、市などの行政に関する皆様からの苦情やご意見を聞いて、その解決を図り、行政運営の改善に反映させるものです。来庁した市民の方々からは、身近な役所の仕事や行政運営の問題点などさまざまな相談が寄せられました。また、市内のショッピングセンターで買い物客らに行政相談についてのチラシを配布し周知を図りました。

家族そろってスポーツで交流



親子や家族でスポーツに親しんでもらおうと「みよしスポーツフェスタ2013」が10月13日に池田総合体育館で開催され、家族連れなど約30人が参加しました。会場では、簡単な体力測定のほか、カローリングや囲碁ボールなどのニュースポーツ体験や、芝生広場ではプッシュバイク体験が行われました。親子リトミックもあり、子どもたちは元気よく走ったり楽しくダンスをしました。参加者はさわやかなスポーツの秋を楽しみました。

天神山山頂で秋を満喫



10月13日、山城町の天神山境内で祖谷口の秋フェスティバルが行われ、秋晴れの空の下、市内外から訪れた家族連れなど多くの来場者でにぎわいました。この催しは、祖谷口チャレンジ21が中心となり毎年実施しているもので、地元有志のみなさんの協力により、今年も趣向を凝らした内容で盛大に開催されました。カラオケやフォークライブのステージを楽しんだほか、餅投げや福引大会、各種パザーもあり、参加者は思い思いの秋を満喫しました。



北山たけしさんと 古民家で交流会

三好市観光大使で歌手の北山たけしさんが10月21日に三好市を訪れ、東祖谷の落合集落にある古民家「晴耕」で黒川市長や地元住民の方たちとの交流会が行われました。いろいろを囲み和やかな雰囲気の中で、落合集落や古民家再生などの地域の取り組みや北山さんへの質問など、いろいろな話に花が咲きました。地元の方が粉ひき節を歌うと、お礼にと北山さんが「剣山」をアカペラで披露する場面もあり、最後に「期待に応えられるよう、観光大使としてがんばりたい」と意気込みを話されました。交流会の後、後山農村舞台で行われた歌謡ショーでは新曲「白夜の狼」を情感たっぷりに披露しました。

浄瑠璃人形遣い勸緑さんとサーカスが共演

三好市人形浄瑠璃公演のプレイベントとして10月14日、池田町駅前通りの芝生広場「ふらっとスクエア」で「IKEDA大田楽サーカス」が開催されました。三好市出身の浄瑠璃人形遣い勸緑さんと4人組のパフォーマンスグループ「くるくるシルクDX」、フランス人サーカスアーティストのジュロさんが共演。勸緑さんが操る人形が玉乗りに挑戦したり寸劇でパントマイムと共演したりしました。また、高さ8メートルのポール上で、フラフープを巧みに操る空中パフォーマンスなどが披露されると、会場に詰めかけた観客からは驚きの声と大きな拍手が響きわたりました。



祖谷に残る伝説を題材にした創作劇を上演

西祖谷山村のかずら橋夢舞台で、10月27日、祖谷に残る伝説を題材にした創作劇や武者行列、祖谷の郷土芸能が披露されました。創作劇「二人の安徳」は東祖谷の祖谷18人会のメンバーや地元の小中学生らが演じ、練習を重ねた成果を発揮した堂々とした演技で観客を魅了しました。また、西祖谷の加羅宇多姫伝説保存会による伝説劇も披露されました。最後に平家の武士や侍女などに扮した出演者が会場を勇壮に練り歩き、観光客らは喜んで、しきりにカメラのシャッターをきっていました。